

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	関係法規・制度			科目No	TSA01
授業形態	講義	授業コマ数	15	単位数	0.5
担当教員	中村 孝浩				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容師免許の取得方法や美容室(サロンの)開設の届出などの美容師法を学習します。法制度の意義、法の役割及び衛生法規などについて基礎知識を学習します。更に衛生行政では目的から歴史、現在の行政の仕組みを理解して、保健所について学習します。				
到達目標	美容の仕事をする社会人として必要とされる法制度と行政制度に関する知識を理解し、その事を通じて専門職業人(美容師)としての社会常識を学べます。法制度と職業倫理の意図する公平、公正なものごとの対応を身に付けることができます。				
テーマ	内 容				
社会生活における法の役割	人と社会生活・法とは何か				
法の形式	憲法と日本の法令体系・条約・法律・命令・自治法規				
理容師法・美容師法と付属法令	法律・政令・省令・条例・規則				
衛生行政の意義と歴史	行政とは何か・衛生行政の意義・我が国における衛生行政の歴史				
衛生行政の分類と生活衛生行政の内容	衛生行政の分類・生活衛生行政				
衛生行政を担う行政機関	一般衛生行政の仕組み・厚生労働省の役割				
人(理容師・美容師)に関する規定	概説・養成施設の入所資格・養成施設・試験				
施設(理容所・美容所)に関する規定	理容所・美容所の開設・開設者が講ずべき衛生処置				
立入検査と環境衛生監視員	立入検査・環境衛生監視員				
罰則	罰則について・美容師法の罰則				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 関係法規・制度 ワークブック 美容師法関係法令集 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	衛生管理			科目No	TSA02
授業形態	講義	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川梢・古賀正一・原田あゆみ・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容師と公衆衛生との結びつき、発展の歴史を理解して対人的な予防医学を学習します。又、環境衛生の意義を理解し美容室(サロン)における構造設備や衣服の衛生及び、廃棄物処理や環境保全対策について学習します。更に感染症に対しての正しい知識を身に付けて、具体的な予防方法も学習します。				
到達目標	美容業では不特定多数の人の皮膚や毛髪に直接触れ、刃物や薬剤などを用いるので公衆衛生の維持と増進への責務の大切さを理解できるようになります。また、保健所と環境での衛生が学べて、適正な実施方法を身に付ける事が出来るようになります。				
テーマ		内 容			
公衆衛生の概要		公衆衛生の意義と課題、歴史、理容師・美容師と公衆衛生の理解			
保健		母子保健・成人・高齢者保健、環境衛生の概要			
環境衛生		環境衛生の概要・空気環境・衣類・住居の衛生について			
感染症		人間と感染症・病原微生物について			
感染症		人間と感染症・病原微生物について			
衛生管理技術・消毒法総論		消毒とは・消毒の意義について理解する			
消毒法各論		理学的・科学的消毒法			
消毒法実習		理容所・美容所の消毒の実際について理解する			
衛生管理の実践例		衛生的取り扱いについて理解する			
理容所及び美容所における衛生管理要領		自主管理体制について理解する			
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 衛生管理 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	保健			科目No	TSA03
授業形態	講義	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	緒方直樹・北崎幸子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容技術の基礎となる人体について、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的統計的な知識を習得し、皮膚及び皮膚付属器官の疾患の種類・原因・症状について、美容の施術と関連づけながら学びます。また、かぶれ・アレルギーについてその発生原因と予防方法を学びます。				
到達目標	保健は皮膚や毛髪などを主とする人体の構造や、機能に関する科学的・系統的知識を理解し美容技術との関連がわかるようになります。 また、科学技術の進歩や時代の流れがわかるようになります。				
テーマ		内容			
頭部・顔部・頸部の体表解剖学		人体各部の名称・頭部、顔部、頸部の体表解剖学			
骨格器系		骨の種類と構造・骨の連結・骨格器系とはたらき			
筋系		筋の種類とその特徴・骨格筋とそのはたらき			
神経系		神経系の成り立ち・中枢神経抹消神経のはたらき			
感覚器系		視覚・聴覚・平衡感覚・味覚・嗅覚・皮膚感覚			
血液・循環器系		血液のあらまし・血液循環の仕組み・血液の循環経路			
呼吸器系		呼吸器系のあらまし・気道・肺の仕組みとガス交換			
消化器系		消化管の仕組み・消化管のはたらき・消化と物質代謝			
皮膚付属器官の構造		毛・脂腺(皮脂腺)・汗腺・爪			
皮膚と皮膚付属器官の疾患		皮膚と皮膚付属器官の疾患			
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター 保健 教科書 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	化粧品化学			科目No	TSA04
授業形態	講義	授業コマ数	15	単位数	0.5
担当教員	奥のぞみ・立花浩・中川貴彦				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	化粧品の正確な知識と適切な施術を身に付け、正しく使用できるようになります。また、美容の業務を安全かつ効果的に行うために、化粧品の正確な化学的知識と合理的な取り扱い方法を学びあわせて化粧品による危害を防止するための使用上の注意が身に付きます。				
到達目標	化粧品は美容技術を行う上で欠くことのできないもの。その反面、使用方法を誤れば重大な健康被害を起こす恐れがあります。その為化学的な性質を理解し、正しく使用する為の正確な知識と適切な技術を身に付けます。				
テーマ	内 容				
化粧品化学を理解するための基礎科学	物質の構成、構造、溶解とコロイドを学ぶ				
化粧品概論	化粧品の社会的意義と品質特性を学ぶ				
化粧品用原料	化粧品の対象となる人体各部の性状、水溶性原料について学ぶ				
基礎化粧品	皮膚清浄用化粧品、化粧水、クリーム、その他化粧品について学ぶ				
メイクアップ用化粧品	メイクアップ用化粧品の種類と剤形について学ぶ				
メイクアップ用化粧品	ポイントメイクアップ化粧品について学ぶ				
頭皮・毛髪用化粧品	シャンプー剤、リンス剤、パーマ剤、カラー剤製品について学ぶ。				
芳香製品と特殊化粧品	芳香製品について学ぶ				
芳香製品と特殊化粧品	特殊化粧品について学ぶ				
総復習	総復習				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 化粧品化学 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	文化論			科目No	TSA05
授業形態	講義	授業コマ数	15	単位数	0.5
担当教員	立川梢・北崎幸子・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	「美容」、「美しさ」などの言葉を理解し、美容と関わりが深い顔、化粧、髪について学習します。美容業の歴史を知り、これまでの美容の改革を学びます。更にファッションの面からも日本の着物・西洋文化史を学び、作品作りでのコーディネートが出来るようになります。				
到達目標	美容とファッションの変遷流行を学びます。流行は一人歩きするものではなく、必ず社会背景や時代と結びついています。この風俗と時代背景とのつながりを読み解き流行のメカニズムを知り、時代を読みデザインを起こす為のヒントを身に付けることができます。				
テーマ		内容			
総論		美容について、文化史の中の美容について			
日本の理容業・美容業の歴史		理容業・美容業に発生から近代の理容業			
ファッション文化史 日本編		縄文・弥生・古墳時代・古代のヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 日本編		中世・近代のヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 日本編		近代Ⅰ・近代Ⅱのヘアスタイル、メイク、ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		古代エジプト・ギリシャ・ローマのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		古代ゲルマン・中世ヨーロッパのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		近代Ⅰから現代Ⅶのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション		ファッショントレンドについて学ぶ			
礼装の種類		和・洋装の礼装について学ぶ			
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 文化論 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	美容技術理論			科目No	TSA06
授業形態	講義	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容に必要な技術の解説をテキストに沿って学習していきます。 技術の目的を踏まえて、用具の使い方などを学びます。 基本技術が身に付き、応用技術に対応できる知識を学びます。				
到達目標	美容の基礎技術の理論を学び、国家試験課題とサロンの基礎知識の必要性を理解します。 習得する事によって時代の流れに関係なく、新しいヘアスタイルを生み出せる応用力が身につきます。				
テーマ	内 容				
美容技術理論を学ぶにあたって	美容理論と美容技術・作業姿勢・人体各部の名称				
美容用具	美容技術における用具				
シャンプーイング	シャンプー・トリートメント・ヘッドスパ				
ヘアカッティング	ヘアカッティングとは・ヘアカッティングの基礎理論・カット技法				
パーマネットウェービング	パーマネットウェービングの歴史と現在・理論・分類・注意事項				
ヘアセッティング	ヘアセッティング・ヘアシェービング・ヘアウエービング				
ヘアカラーリング	概論・種類・染毛のメカニズム・注意事項・酸性染毛料				
エステティック	概要・皮膚生理と構造・フェイシャルケア技術・ボディケア				
日本髪	日本髪の由来、名称、種類と特徴、調和、結髪技術・かつら				
着付けの理論と技術	着付けの目的・礼装・着物と季節・帯・小物・各部の名称と技術				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 美容技術理論 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	運営管理			科目No	TSA07
授業形態	講義	授業コマ数	10	単位数	0.3
担当教員	立花浩・秋吉和佳子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容の業である接客の基本(挨拶・返事・時間・5S)から、お客様に信頼される美容師・経営者になるための実践方法や法的義務を学びます。 夢である美容師をかなえる為の、行動や実践を行います。				
到達目標	美容師としてスタートする為に必要とする知識から、働いていくうえでの知識、自分の店をもつための知識を理解することが出来、その知識を自分の成果(信頼)が得られるような「仕組み」づくりを考えることが出来るようになります。				
テーマ		内容			
経営とは・経営者とは		経営が必要とされる理由・経営とは何か・経営資源と経営計画			
経営戦略		経営戦略と経営者の視点・顧客に選ばれる良い店づくり			
理美容・美容業の経営について		業界の概要・競争の変化・サービスとしての理容美容			
資金の管理・税金について		資金管理の重要性・収支と損益・経営の考え方・税金の種類とその内容・支払いと罰則			
人という資源		人という資源とは・人の能力を高める・人のやる気			
給与・待遇・福利厚生		給与の役割・休暇・労働者の権利			
健康・安全な職場環境の実現		健康管理の基礎・特徴的な健康問題			
従業員としての視点から		社会人としての責任・理容業・美容業の従業員としての責任			
社会保険		公的年金・医療保険・労働保険			
マーケティング		マーケティングの特徴と要点			
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 運営管理 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(学科)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	国家試験課題1(W)ワインディング*			科目No	TSA08
授業形態	実習	授業コマ数	90	単位数	3
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	国家試験課題のスタイル構成、技術、準備時間、準備物を学習します。更にワインディングの知識を理解したうえでコンテストに出場し、サロンレベル以上の技術習得をします。又、パーマをかける仕組みやスタイルとの組み合わせの必要性が学べます。				
到達目標	パーマントウェーブの基礎理論を理解して、国家試験課題の合格レベルの技術が身に付くようになります。また、多くの校内・コンテストに出場することで、技術レベルの向上と試験当日に対応できる精神力が身に付きます。				
テーマ	内 容				
ワインディング理論	ワインディングの構成・概要				
道具の使い方	美容用具の説明・美容用具の取り扱い				
ブロッキング	ブロッキングの理解				
シェーピング、ストランドの基本	ワインディングの基本技術の取得				
ワインディング	20分巻き・18分巻き・15分巻きができるようになる				
上巻き、下巻き	上巻きの巻き方・下巻きの巻き方				
国家試験課題スタイル構成	国家試験模の概要・既定の確認				
1000本巻き	回数理論による技術の向上と反復練習				
試験課題のチェック項目と対策	試験課題のチェック項目と対策				
国家試験模擬試験	模擬試験				
教 材				評価基準	評価率
ワインディング道具一式 美容技術理論1 美容実習1 実技試験課題集 参考プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(実技)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	国家試験課題2(P)オールウェーブセッティング		科目No	TSA09	
授業形態	実習	授業コマ数	90	単位数	3
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	国家試験課題のスタイル構成、技術の条件、準備時間、準備物を学習します。ウェーブの基礎技術では美容の作業の姿勢や立ち位置を身に付けます。また、カールの基礎技術でピンパーマの理論を習得して、スタイルで大切なボリュームのバランスを学習します。				
到達目標	オールウェーブセッティングの基礎理論を理解して、国家試験課題の合格レベルの技術が身に付くようになります。頭の丸さの理解が美容技術では重要であり、美容技術の基本であるフィンガーウェーブにより「人の頭は丸い」という事を実感して、作品を作れるようになります。				
テーマ	内 容				
ヘアセッティングの理論	ヘアセッティングの理論を理解する				
道具の使い方	美容用具の説明・美容用具の取り扱い				
オールウェーブ構成	オールウェーブの構成				
オールウェーブ作成	オールウェーブの作成				
ピンカール5種類の技術の習得	ピンカール5種類の技術習得				
オールウェーブセッティング作成	25分で作品を作り上げる				
試験課題のチェック項目と対策	試験課題のチェック項目と対策				
技術練習	国家試験課題の習得				
国家試験衛生、道具の説明	衛生の概要と使用道具の説明・道具の準備				
国家試験模擬試験	模擬試験				
教 材			評価基準	評価率	
日本理容美容センター 美容技術理論・美容実習 教科書 美容師実技試験課題集			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(実技)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	国家試験課題3(C)カッティング*			科目No	TSA10
授業形態	実習	授業コマ数	90	単位数	3
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	国家試験課題のスタイル構成、技術の条件、準備時間、準備物を学習します。ヘアカッティングにおける道具の使い方、正しい姿勢、カット手順を理解して、ウエットカットでの基本スタイルを学習します。				
到達目標	ヘアカッティングの基礎理論を理解して、国家試験課題の合格レベルの技術が身に付くようになります。カットの美容用語や知識が身に付き、カットラインと長さ・角度の関係が解るようになります。更にカッティングで基本であるカットスタイルを習得できます。				
テーマ	内 容				
ヘアカッティングの理論	国家試験課題集から課題の説明				
ブロッキング	国家試験課題のブロッキングの仕方				
レイヤーカット作成	レイヤーカット				
セიმレイヤー	セიმレイヤーを理解し、時間でカット				
国家試験課題スタイル	スタイルカット練習				
試験課題のチェック項目と対策	試験課題のチェック項目と対策				
技術練習	国家試験課題のスタイル巻きの習得				
国家試験衛生、道具の説明	衛生の概要と使用道具の説明・道具の準備				
使用ウィッグの手入れ方法	国家試験課題に使用するウィッグの手入れ				
国家試験模擬試験	模擬試験				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター 美容技術理論・美容実習 教科書 美容師実技試験課題集				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(実技)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	実務実習			科目No	TSA11
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	サロンへの挨拶の為のアポイントから実際のサロンワークを通して、美容師の仕事を体験し理解を深め自分の将来を考えます。その中で学生の間にな身に付けなくてはいけないスキル、人間力を考察し、自分の進路について問題意識や目的意識をもち主体的に職業として関わっていく姿勢を育成させ将来の美容師像を明確にし、夢から目標に変えます。				
到達目標	教育理念『一に人格 二に技術』のもと、挨拶・返事・時間・5Sを実際のサロンワークで実践します。美容師の仕事をしっかりと理解し、就業意識を高め一人前の社会人としてのマナーやサロンワークに必要なスキルを身につけます。				
テーマ		内 容			
1年次サロンへのアポイントのとり方		サロンの説明を希望を取る			
ご挨拶・身上書・承諾書のお願い		書類の書き方・提出の仕方を説明			
サロン選び		実習希望サロンの選定			
アシスタント業務の理解		現場実習に必要な知識を学ぶ			
現場実習		実習先にてサロンワーク			
フォローアップ		振り返りと感想・各自発表			
教 材			評価基準	評価率	
名札・サロン様指定のもの			出席率	70%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	20%	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師国家試験(実技)				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプー			科目No	TSA13
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	人頭による練習を重ねる事によって手や体の動き、シャワーノズルの使い方などを身に付けます。ルーキーズ検定があり、目標を持って取り組む事ができます。又、実習で実際にお客様を施術する事によって、接客を踏まえたシャンプー技術が出来るようになります。				
到達目標	シャンプーの目的やメカニズムを理解して、施術前のシャンプーができるようになります。モデルでの練習をする事でそれぞれの頭の形や毛髪診断が理解できるようになります。更に、カラーシャンプーやパーマシャンプーと技術に対応できるシャンプーができるようになります。				
テーマ	内 容				
シャンプーについて	シャンプーイングの目的・施術の内容による目的の違い				
サイドシャンプー技術のプロセス	セッティング・クロスがけについて				
バックシャンプー技術のプロセス	クロスがけからコンディショナーまで				
バックシャンプー理論・技法	バックシャンプーにおける注意点、バックシャンプーの手順				
カラーシャンプー技法	カラーシャンプーの概要・毛髪科学				
エマルジョン(乳化)	乳化の説明・実践				
プレリンス技法	プレリンスの実践				
チェンジリンス技法	チェンジリンスの実践				
O.designs実習	サイドシャンプーテスト、バックシャンプー実践				
教 材				評価基準	評価率
サイドシャンプー テクニカルマニュアル バックシャンプー テクニカルマニュアル				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	メイク			科目No	TSA14
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	筆選びから顔の骨格・トーンの出し方等の基礎技術を学びます。相モデルでの練習により一人ひとりに合う色やラインの引き方、チークに入れ方を学ぶことにより実際に人にメイクを行うことが出来るようになります。				
到達目標	骨格理論からファンデーションの色合わせ、その人にあった色選びや入れ方など、基礎技術から似合わせまでを細かく学び実際に人に行うことでパフや筆の道具の使い方の理解も出来るようになります。				
テーマ	内 容				
道具の使い方	道具の名称・セッティング・ターバンの仕方				
道具の手入れの仕方	アイブロウの削り方				
骨格理論	骨格・顔の名称について				
化粧品の理解・基礎化粧の仕方	成分や肌質の見分け方・基礎化粧の仕方				
ファンデーションの作り方	ファンデーションの選び方・塗り方・ハイライト・ローライトの入れ方				
ベーシックメイク	ベースメイク、アイメイク、リップ、チークを復習し正しく出来る。				
メンズメイク	骨格分析しイメージに沿ったメイク(ベースメイク)を考える				
肌の質感からのイメージメイク	肌の質感を考えアイメイク、ハイライト、ローライト・チーク・リップを入れる。				
カラーバランス	全体のバランスを考えメイクを仕上げる事が出来る。				
フルメイク	イメージに合うフルメイクが出来る。				
教 材				評価基準	評価率
配布資料				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	スタイリスト基礎技術			科目No	TSA15
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	顔・骨格の構造を理解して、毛髪(カットスタイル)がどう影響するかを学びます。カット時の毛髪の引き出し方(パネルや角度)・長さの設定方法・ボリュームの残し方など各工程での効果を学習します。オリジナルの作品の創り方を理論的に考え、作成します。				
到達目標	カット技術の基本や骨格・顔の作りに対する、カットスタイルが与える影響を理解出来るようになります。毛髪の長さや質感調整が顔や骨格にどう効果をあらわすかを学び、スタイルの提案や施術がスムーズに出来ようになります。				
テーマ	内 容				
ロングスタイルカット	サロンスタイルカット	ウイッグ①			
ロングスタイルブロー	時間を計ってブロー	ウイッグ①			
ロンググラデーションスタイル	サロンスタイルカット	ウイッグ①			
ロンググラデーションスタイルブロー	時間を計ってブロー	ウイッグ①			
レイヤーショートカット	サロンスタイル	ウイッグ①			
レイヤーショートカットブロー	時間を計ってブロー	ウイッグ①			
教 材			評価基準	評価率	
各種テキスト・カット道具一式			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等	JHCMA プライマリー資格				

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介（2023年度）

科目名	キャリアデザイン1			科目No	TSA16
授業形態	講義	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	働くことの目的や、学生と社会人の違いを理解し、職業観や人生観について考えます。就職活動の考え方取り組み方を学びます。				
到達目標	社会で直面する様々な課題に相対し、自立する力を身につけます。また、美容業界で求められている。人材像を理解した上で、社会のルールやマナーをベースに行動できるようになります。自己分析や履歴書添削により就職準備と自分自身のアピールができます。				
テーマ		内容			
信頼される人になる		「人格」の必要性			
学校は社会人としての準備期間		チームで協力する大切さを学び、実践することで尊重と感謝の気持ちを持つ			
基本動作		様々な方法で自身の考えを深めることで自己アピールできる力を身につける			
ビジネスマナー		エニアグラムで自己分析し自分を知る			
礼儀		美容業界の職種や現状を自ら研修することで就職後のキャリアを考える			
社会人としての「報連相」とは		報告・連絡・相談の重要性			
行動力を強化する		1分間スピーチの実施			
自分の強みを作る		実践し、就職に繋げる			
インターンシップで学んだこと		今後の美容師の目標と就職活動のスケジュールを立てる			
自己PR		履歴書の書き方、自己PR作成			
教材				評価基準	評価率
テキスト『職業とキャリア』				出席率	50%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	30%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	コンテスト			科目No	TSA19
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	北崎幸子・原田あゆみ・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	ワインディング・ウィッグデザイン・メイクデザイン・アンダー23 レディースカット・メンズカットそれぞれの部門内容にあわせ、制作していきます。				
到達目標	西日本最大級の美容師コンテストです。美容業界で活躍している、美容師と同じ土俵に立ちコンテストを行います。部門ごとに審査基準を満たし、クオリティーの高い作品創りを行うことで、技術も人格も磨くことが出来ます。				
テーマ		内 容			
コンテスト概要・説明会		コンテストの概要・規定			
出場種目決定		出場種目の決定			
モデル決定		モデルハントの説明			
企画書作成		企画書の書き方・作成			
トレンドメイク		トレンドメイクについて・モデルの似合せメイク			
作品創り(ヘア)		ヘアメイクの流行・説明			
作品創り(ヘアメイク)		ヘアメイクの実践			
衣装作成		コンテスト衣装の説明・企画書・衣装作成			
撮影		撮影			
教 材			評価基準	評価率	
各種プリント 作品集			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	特別講師授業			科目No	TSA20
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	各サロン様				
実務経験教員	各サロン様				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	各技術トップレベルの講師による、それぞれの授業内容です。 課題ごとに技術を行いチェックしていただきます。自分の強みやトップサロンの現状も聞くことが出来、コミュニケーション力が身につきます。				
到達目標	現在の流行に対応したサロン技術を現場のスペシャリストに学ぶことで「今 サロンで必要とされている技術」の理解が出来、コミュニケーション力も身につけることが出来ます。また卒業したあとも交流を深めることが出来るのでコミュニティーの場も広くなります。				
テーマ		内 容			
switch(パーマ)		パーマ理論のなかで毛髪にあったパーマ液の選択までを勉強します。			
switch(パーマ)		パーマ理論のなかで毛髪にあったパーマ液の選択までを勉強します。			
R's color space (ヘアカラー診断士)		1年生で学んだパーソナルカラーを中心にサロンで使えるヘアカラーの勉強をしていきます。			
R's color space (ヘアカラー診断士)		1年生で学んだパーソナルカラーを中心にサロンで使えるヘアカラーの勉強をしていきます。			
SORA(デザイン・カット)		想像力を強化する為にコラーージュなどを中心に勉強します。			
SORA(デザイン・カット)		想像力を強化する為にコラーージュなどを中心に勉強します。			
Bj-hab(経営学・ケミカル・サロン現状)		全国のサロン情報を元に最新教材を勉強し、色んなサロン運営を勉強します。			
Bj-hab(経営学・ケミカル・サロン現状)		全国のサロン情報を元に最新教材を勉強し、色んなサロン運営を勉強します。			
trico(フォトデザイン)		色々なフォトコンテストに入賞する撮影技術を勉強します。			
その他		社会状況により変更あり			
教 材				評価基準	評価率
各種サロン資料(テキスト)				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等	パーソナルカラー検定 モジュール 1				

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	まつ毛エクステンション			科目No	TSS11
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務経験教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	日本理容美容教育センターの認定する「まつ毛エクステンション」の資格取得を目指します。確かな知識と技術を習得することで、活躍の場が広がります。日本と海外の違いや、まつげエクステンションの与える影響、サロンでの需要なども勉強します。				
到達目標	確かな知識と基礎技術を身につけ、認定試験合格を目指します。サロンでの即戦力を目指します。				
テーマ		内 容			
まつ毛エクステンションの概論、(学科)		まつ毛エクステンションの始まり～現在、メリットデメリット			
道具(学科)		用具・用剤			
道具の使い方(実習)		道具の説明、使い方			
まつ毛エクステンションの衛生管理(学科)		消毒や病原菌について			
JカールCカールの装着(実習)		テーピング、エクステンションの装着			
保健(学科)		目に関する知識、病気			
リムービング(実習)		エクステンションの装着確認、リムービング			
保健(学科)		まつ毛・皮膚に関する知識、接触皮膚炎			
カウンセリング(学科)		カウンセリングの重要性、注意と説明事項			
教 材			評価基準	評価率	
まつ毛エクステンションのテキスト・道具			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	ABE まつ毛エクステンション技能検定				

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カット&パーマ			科目No	TSS12
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	古賀正一 山本真広				
実務経験教員	古賀正一 山本真広				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使用し、カットの基本であるワンレングスカットスタイル、グラデーションカットスタイル、レイターカットスタイル、刈上げスタイルの技術習得を目指します。				
到達目標	ワンレングスカット&ブロー、グラデーションカット&ブロー、ミドルレイヤーカット&ブロー、ショートレイヤーカット&ブロー、刈上げスタイルの各チェックカットが技術が出来るようになります。				
テーマ	内 容				
ベーシックワンレングス	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
ウェーブパーマの巻き方、手順、考え方	ロッドの選択方法と髪型によってパーマスタイルがどう変化するか学ぶ				
スタイル作成①	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックグラデーション	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成②	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックミドルレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成③	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックショートレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成④	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシック刈上げスタイル	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
教 材				評価基準	評価率
ウィッグ2台(配布)・カット道具・ブロー道具・ドライヤー クランプ・スプレイヤー・タオル2枚・筆記用具 ・ワインディング道具一式				出席率	50%
				取組姿勢	50%
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプーブロー & スタイルング			科目No	TSS13
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	原田あゆみ				
実務経験教員	原田あゆみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	シャンプーブローに必要なカウンセリングからシャンプー技術、ブロー技術、スタイルングを学び、サロンで活躍できる技術を学びます。				
到達目標	カウンセリングを学び、ゲストの要望に合わせたシャンプーブロー、スタイルングが出来るようになる。ウィッグを使用し、ブローもトレーニングし、ブラシの使い方をマスターする。カウンセリング、シャンプーブロー、スタイルング、スタイルング剤の知識を組み合わせ、サロンワークで必要な一連の流れを身につけることができる。				
テーマ		内 容			
カウンセリングの仕方を説明 カウンセリングシート作成		シャンプーブローのカウンセリングを学び、カウンセリングシートを作成する。			
シャンプー		シャンプーレクチャー後、相モデルでシャンプー			
ワンレングスウィッグカット ワンレンブロー①		ブロー用ワンレングスウィッグの作成 ハンドブローレクチャー後、トレーニング			
スタイルング剤の説明		髪質に合ったスタイルング剤を選択し、モデルに合わせたスタイルング剤を選定			
カウンセリング シャンプーブロー② スタイルング		相モデルでカウンセリング、カウンセリングシート作成 ブロー、スタイルングまで行き仕上げでチェック			
ワンレンブロー②		ハーフラウンドブラシブローレクチャー後、トレーニング			
シャンプー台への誘導、接客用語の説明		接客用語を使いながらの誘導の仕方を学ぶ、説明後相モデルでトレーニング			
ワンレンブロー③		ロールブラシブローレクチャー後、トレーニング			
ワンレンブロー④		ワンレンブローを20分で仕上げる			
ワンレンブローチェック		ワンレンブローのテストを行います。(20分)			
教 材			評価基準	評価率	
シャンプー道具・ブロー道具・カット道具 配布プリント			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ベーシックカット&カラー			科目No	TSS14
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務経験教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	基礎である、ワンレングスカットのバリエーション技術、ワンレングスカットデザインに合わせた、カラーリングテクニックを学びます				
到達目標	デザインの幅が広がります。カットに合わせたカラーデザインが出来、人にも自分にも施術出来るようになります。				
テーマ		内 容			
カットの基礎知識①		水平ボブカット			
ブローの基礎知識		基礎ブローブローテクニック			
カラー基礎知識、技術		基礎カラーテクニック			
カットの基礎知識②		前下がリカット			
ブローの基礎知識		前下がリブロー			
カラー基礎知識、技術		カラー塗布			
カットの基礎知識③		前上がリカット			
ブローの基礎知識		前上がリブロー			
スタイリング		アイロンワークストレート編・カール編			
デザイン		スタイル作成カット&カラー			
教 材				評価基準	評価率
カラー道具・カット道具 ブロー道具・スタイリング剤				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	イーラル キュアリスト認定			科目No	TSS15
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	川口せい子 岩崎未世				
実務経験教員	川口せい子 岩崎未世				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ヘッドキュア(ヘッドスパ)の技術を身につけ、頭皮や髪の毛の専門知識を習得します。				
到達目標	イーラルによるベーシックキュアリスト認定テストの合格を目指します。				
テーマ		内容			
キュアリストについて(学科)		キュアリスト認定の説明			
エイジングケア理論(学科)		エイジングケア理論について			
ヘッドキュアの流れ(実技)		基礎技術の習得			
基礎知識(学科)		皮膚科学・毛髪科学理論			
マッサージの習得(実技)		ヘッドキュアプロセスの習得			
基礎知識(学科)		血流・リンパ・ツボなどの基礎知識・イーラル商品知識			
基礎知識(学科)		カウンセリング力、お客様に最適なメニュー・商品の提案			
相モデル通し練習(実技)		相モデルでの実技練習			
キュアリスト認定テスト(学科・実技)		学科・実技テスト			
ハニーキュア		ハニーパックを使用したキュアメニュー提案が出来るようになる			
教材			評価基準	評価率	
イーラルマニュアルブック(テキスト)			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	イーラル キュアリスト認定				

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ワークメイキング			科目No	TSS16
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	北崎幸子 楠田聖				
実務経験教員	北崎幸子 楠田聖				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	コンテストに必要な情報収集からセンスを身に付け、イメージを形にする技術力を学びます。カット、ハイトーンカラー、ブロー、メイクと通常の授業のステップアップとして技術を習得します。また、高いモチベーションを維持し、様々なコンテストでも対応できる技術や発想を学びます。				
到達目標	コンテストのウィッグ部門に参加し、受賞を目的とした選択授業です。全国の専門学生が挑戦するコンテストのウィッグ部門に出場し、イメージを形にする力を身に付けます。				
テーマ		内 容			
ベーシックカット		グラデーション・レイヤー・ワンレングスカットの理解			
アドバンスカット		デザインをカットの展開図に落とし込む			
ベーシックカラー		カラーの塗布練習			
ブロー・スタイリング(アイロン操作など)		ストレートアイロンでのスタイリング・様々なスタイリング方法			
アドバンスカラー[ブリーチ]		14Lまでのハイトーン作成			
アドバンスカラー[補色]		補色を理解し黄味消し			
コラージュ・企画書作成		コンテスト作品の企画書・デザイン考案			
本番展示用WIG作成[カット]		コンテストデザインカット			
教 材				評価基準	評価率
カット道具 ブロー道具 カラー道具 スタイリング剤				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	まつ毛エクステンション			科目No	TSS21
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務経験教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	日本理容美容教育センターの認定する「まつ毛エクステンション」の資格取得を目指します。確かな知識と技術を習得することで、活躍の場が広がります。日本と海外の違いや、まつげエクステンションの与える影響、サロンでの需要なども勉強します。				
到達目標	確かな知識と基礎技術を身につけ、認定試験合格を目指します。サロンでの即戦力を目指します。				
テーマ		内容			
まつ毛エクステンションの概論、(学科)		まつ毛エクステンションの始まり～現在、メリットデメリット			
道具(学科)		用具・用剤			
道具の使い方(実習)		道具の説明、使い方			
まつ毛エクステンションの衛生管理(学科)		消毒や病原菌について			
JカールCカールの装着(実習)		テーピング、エクステンションの装着			
保健(学科)		目に関する知識、病気			
リムービング(実習)		エクステンションの装着確認、リムービング			
保健(学科)		まつ毛・皮膚に関する知識、接触皮膚炎			
カウンセリング(学科)		カウンセリングの重要性、注意と説明事項			
教材			評価基準	評価率	
まつ毛エクステンションのテキスト・道具			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	ABEまつ毛エクステンション技能検定				

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カット&パーマ			科目No	TSS22
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	古賀正一 山本真広				
実務経験教員	古賀正一 山本真広				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使用し、カットの基本であるワンレングスカットスタイル、グラデーションカットスタイル、レイターカットスタイル、刈上げスタイルの技術習得を目指します。				
到達目標	ワンレングスカット&ブロー、グラデーションカット&ブロー、ミドルレイヤーカット&ブロー、ショートレイヤーカット&ブロー、刈上げスタイルの各チェックカットが技術が出来るようになります。				
テーマ	内 容				
ベーシックワンレングス	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
ウェーブパーマの巻き方、手順、考え方	ロッドの選択方法と髪型によってパーマスタイルがどう変化するか学ぶ				
スタイル作成①	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックグラデーション	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成②	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックミドルレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成③	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックショートレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成④	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシック刈上げスタイル	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
教 材				評価基準	評価率
ウィッグ2台(配布)・カット道具・ブロー道具・ドライヤー クランプ・スプレイヤー・タオル2枚・筆記用具 ・ワインディング道具一式				出席率	50%
				取組姿勢	50%
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプーブロー & スタイリング			科目No	TSS23
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	原田あゆみ				
実務経験教員	原田あゆみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	シャンプーブローに必要なカウンセリングからシャンプー技術、ブロー技術、スタイリングを学び、サロンで活躍できる技術を学びます。				
到達目標	カウンセリングを学び、ゲストの要望に合わせたシャンプーブロー、スタイリングが出来るようになる。ウィッグを使用し、ブローもトレーニングし、ブラシの使い方をマスターする。カウンセリング、シャンプーブロー、スタイリング、スタイリング剤の知識を組み合わせ、サロンワークで必要な一連の流れを身につけることができる。				
テーマ		内 容			
カウンセリングの仕方を説明 カウンセリングシート作成		シャンプーブローのカウンセリングを学び、カウンセリングシートを作成する。			
シャンプー		シャンプーレクチャー後、相モデルでシャンプー			
ワンレングスウィッグカット ワンレンブロー①		ブロー用ワンレングスウィッグの作成 ハンドブローレクチャー後、トレーニング			
スタイリング剤の説明		髪質に合ったスタイリング剤を選択し、モデルに合わせたスタイリング剤を選定			
カウンセリング シャンプーブロー② スタイリング		相モデルでカウンセリング、カウンセリングシート作成 シャンプ ブロー、スタイリングまで行き仕上げでチェック			
ワンレンブロー②		ハーフラウンドブラシブローレクチャー後、トレーニング			
シャンプー台への誘導、接客用語 の説明		接客用語を使いながらの誘導の仕方を学ぶ、説明後相モデルでトレ ニング			
ワンレンブロー③		ロールブラシブローレクチャー後、トレーニング			
ワンレンブロー④		ワンレンブローを20分で仕上げる			
ワンレンブローチェック		ワンレンブローのテストを行います。(20分)			
教 材			評価基準	評価率	
シャンプー道具・ブロー道具・カット道具 配布プリント			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ベーシックカット&カラー			科目No	TSS24
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務経験教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	基礎である、ワンレングスカットのバリエーション技術、ワンレングスカットデザインに合わせた、カラーリングテクニックを学びます				
到達目標	デザインの幅が広がります。カットに合わせたカラーデザインが出来、人にも自分にも施術出来るようになります。				
テーマ		内 容			
カットの基礎知識①		水平ボブカット			
ブローの基礎知識		基礎ブローブローテクニック			
カラー基礎知識、技術		基礎カラーテクニック			
カットの基礎知識②		前下がりがりカット			
ブローの基礎知識		前下がりがりブロー			
カラー基礎知識、技術		カラー塗布			
カットの基礎知識③		前上がりがりカット			
ブローの基礎知識		前上がりがりブロー			
スタイリング		アイロンワークストレート編・カール編			
デザイン		スタイル作成カット&カラー			
教 材			評価基準	評価率	
カラー道具・カット道具 ブロー道具・スタイリング剤			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介（2023年度）

科目名	イーラル キュアリスト認定			科目No	TSS25
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	川口せい子 岩崎未世				
実務経験教員	川口せい子 岩崎未世				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ヘッドキュア(ヘッドスパ)の技術を身につけ、頭皮や髪の毛の専門知識を習得します。				
到達目標	イーラルによるベーシックキュアリスト認定テストの合格を目指します。				
テーマ		内容			
キュアリストについて(学科)		キュアリスト認定の説明			
エイジングケア理論(学科)		エイジングケア理論について			
ヘッドキュアの流れ(実技)		基礎技術の習得			
基礎知識(学科)		皮膚科学・毛髪科学理論			
マッサージの習得(実技)		ヘッドキュアプロセスの習得			
基礎知識(学科)		血流・リンパ・ツボなどの基礎知識・イーラル商品知識			
基礎知識(学科)		カウンセリング力、お客様に最適なメニュー・商品の提案			
相モデル通し練習(実技)		相モデルでの実技練習			
キュアリスト認定テスト(学科・実技)		学科・実技テスト			
ハニーキュア		ハニーパックを使用したキュアメニュー提案			
教材			評価基準	評価率	
イーラルマニュアルブック(テキスト)			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	イーラル キュアリスト認定				

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カラーリング			科目No	TSS26
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	梅澤将大 立花浩				
実務経験教員	梅澤将大 立花浩				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使いカラー道具の使い方、塗布のやり方、薬剤選定の考え方を授業します。				
到達目標	色の調合を自分で考えることが出来、目標色に近づけることが出来る				
テーマ	内 容				
道具の説明と塗布の練習	リハーサルクリームを使用しカラーの基本動作を行う				
カラーの調合と塗布の早塗り	カラーチャートを見ながら調合のやり方を学び早塗りの練習				
ブリーチの調合と塗布	ブリーチを使用し色の抜け方を見る				
色を入れてみる	ブリーチされたベースから色を入れてみる				
デザインカラー	ブリーチを使用してデザインの出方を見る				
教 材				評価基準	評価率
ウィッグ1体・カラー道具一式・ドライヤー エプロン				出席率	50%
				取組姿勢	50%
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ジェルネイル			科目No	TSS27
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	北崎幸子 楠田聖				
実務経験教員	北崎幸子 楠田聖				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ゲル状の樹脂を硬化させることで形成するネイルで、自爪を土台にしてゲルをコーティングするため、ぶっくりツヤっとした質感のネイルを楽しむことができるのが特徴のジェルネイルが、自分や友達、家族にできるようになります(検定を取得するものではありません)				
到達目標	シンプルなワンカラーから、グラデーションやマーブル模様など様々なデザインやテクニックを学び身に付けます。最終的にはネイルメーカー大手企業のコンテストに作品を出展します。				
テーマ		内容			
道具の名称/道具の準備、片付け方		道具の名称と道具に合わせた準備、片付けを理解			
ケア		手指を消毒～サンディング(爪の表面を整える又は、ツヤを消す)			
ジェルネイルの塗り方		ベースジェル～未硬化ジェルを拭き取り			
カラーサンプル作成①		カラーの色見本を作成			
カラーサンプル作成②		カラーの色見本を作成			
ネイルデザイン(カラーグラデーション)		ぼかし具合にテクニックが必要な人気のデザイン			
ネイルデザイン(ピーコック)		クジャクの羽をイメージしたドラッグアートの一つで、筆などで線を引いて表現するテクニック			
ネイルデザイン(タイダイ)		数色のジェルを軽く筆でなじませる様に作成するデザイン			
ネイルデザイン(ストーン)		大小の様々な形のストーンをデザインを考え硬化			
オリジナル作品作成		コンテストに出展するネイルチップの作成			
教材				評価基準	評価率
ネイルキッダー式				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科1年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	デッサン 着付け			科目No	TSS28
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川梢				
実務経験教員	立川梢				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	着物の第一礼装でもある留袖の着付けができるようになる。初めて着物を手に取って道具の名称や使い方から始めるので安心して初心者も学べる。				
到達目標	サロンで着付けのアシスタントができるようになる。お客様に着物について説明ができる。お客様の着物がたためる。着換えの手伝い、小物の整理整頓、管理ができる。				
テーマ		内容			
着物を知る		着物の小物配布			
小物の名称、道具の使い方		道具の説明、名称を学ぶ			
体型補正の理解		体型補正の意味、やり方を学ぶ			
肌襦袢、長着の着せ方		体型補正のやり方、長着の着せ方の学ぶ			
肌襦袢、長着、帯の結び方		肌襦袢から長着の復習・帯結びの説明			
肌襦袢、長着、帯の結び方		帯結びを相モデル			
着付けロープレ		体型補正から帯結びのまでを相モデルで行う			
着付けテスト		22分で着付けのテストを行う			
着付けテスト		21分で着付けのテストを行う			
着付けテスト		20分で着付けのテストを行う			
教材			評価基準	評価率	
着付け一式、美容実習2			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	関係法規・制度			科目No	TSA01
授業形態	講義	授業コマ数	15	単位数	0.5
担当教員	中村 孝浩				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容師免許の取得方法や美容室(サロンの)開設の届出などの美容師法を学習します。法制度の意義、法の役割及び衛生法規などについて基礎知識を学習します。更に衛生行政では目的から歴史、現在の行政の仕組みを理解して、保健所について学習します。				
到達目標	美容の仕事をする社会人として必要とされる法制度と行政制度に関する知識を理解し、その事を通じて専門職業人(美容師)としての社会常識を学べます。法制度と職業倫理の意図する公平、公正なものごとの対応を身に付けることができます。				
テーマ	内容				
社会生活における法の役割	人と社会生活・法とは何か				
法の形式	憲法と日本の法令体系・条約・法律・命令・自治法規				
理容師法・美容師法と付属法令	法律・政令・省令・条例・規則				
衛生行政の意義と歴史	行政とは何か・衛生行政の意義・我が国における衛生行政の歴史				
衛生行政の分類と生活衛生行政の内容	衛生行政の分類・生活衛生行政				
衛生行政を担う行政機関	一般衛生行政の仕組み・厚生労働省の役割				
人(理容師・美容師)に関する規定	概説・養成施設の入所資格・養成施設・試験				
施設(理容所・美容所)に関する規定	理容所・美容所の開設・開設者が講ずべき衛生処置				
立入検査と環境衛生監視員	立入検査・環境衛生監視員				
罰則	罰則について・美容師法の罰則				
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 関係法規・制度 ワークブック 美容師法関係法令集 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	衛生管理			科目No	TSA02
授業形態	講義	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川梢・古賀正一・原田あゆみ・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容師と公衆衛生との結びつき、発展の歴史を理解して対人的な予防医学を学習します。又、環境衛生の意義を理解し美容室(サロン)における構造設備や衣服の衛生及び、廃棄物処理や環境保全対策について学習します。更に感染症に対しての正しい知識を身に付けて、具体的な予防方法も学習します。				
到達目標	美容業では不特定多数の人の皮膚や毛髪に直接触れ、刃物や薬剤などを用いるので公衆衛生の維持と増進への責務の大切さを理解できるようになります。また、保健所と環境での衛生が学べて、適正な実施方法を身に付ける事が出来るようになります。				
テーマ		内容			
公衆衛生の概要		公衆衛生の意義と課題、歴史、理容師・美容師と公衆衛生の理解			
保健		母子保健・成人・高齢者保健、環境衛生の概要			
環境衛生		環境衛生の概要・空気環境・衣類・住居の衛生について			
感染症		人間と感染症・病原微生物について			
感染症		人間と感染症・病原微生物について			
衛生管理技術・消毒法総論		消毒とは・消毒の意義について理解する			
消毒法各論		理学的・科学的消毒法			
消毒法実習		理容所・美容所の消毒の実際について理解する			
衛生管理の実践例		衛生的取り扱いについて理解する			
理容所及び美容所における衛生管理要領		自主管理体制について理解する			
教材			評価基準	評価率	
日本理容美容センター教科書 衛生管理 ワークブック 各種プリント			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	保健			科目No	TSA03
授業形態	講義	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	緒方直樹・北崎幸子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容技術の基礎となる人体について、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的統計的な知識を習得し、皮膚及び皮膚付属器官の疾患の種類・原因・症状について、美容の施術と関連づけながら学びます。また、かぶれ・アレルギーについてその発生原因と予防方法を学びます。				
到達目標	保健は皮膚や毛髪などを主とする人体の構造や、機能に関する科学的・系統的知識を理解し美容技術との関連がわかるようになります。 また、科学技術の進歩や時代の流れがわかるようになります。				
テーマ		内容			
頭部・顔部・頸部の体表解剖学		人体各部の名称・頭部、顔部、頸部の体表解剖学			
骨格器系		骨の種類と構造・骨の連結・骨格器系とはたらき			
筋系		筋の種類とその特徴・骨格筋とそのはたらき			
神経系		神経系の成り立ち・中枢神経抹消神経のはたらき			
感覚器系		視覚・聴覚・平衡感覚・味覚・嗅覚・皮膚感覚			
血液・循環器系		血液のあらまし・血液循環の仕組み・血液の循環経路			
呼吸器系		呼吸器系のあらまし・気道・肺の仕組みとガス交換			
消化器系		消化管の仕組み・消化管のはたらき・消化と物質代謝			
皮膚付属器官の構造		毛・脂腺(皮脂腺)・汗腺・爪			
皮膚と皮膚付属器官の疾患		皮膚と皮膚付属器官の疾患			
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター 保健 教科書 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	化粧品化学			科目No	TSA04
授業形態	講義	授業コマ数	45	単位数	1.5
担当教員	奥のぞみ・立花浩・中川貴彦				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	化粧品の正確な知識と適切な施術を身に付け、正しく使用できるようになります。また、美容の業務を安全かつ効果的に行うために、化粧品の正確な化学的知識と合理的な取り扱い方法を学びあわせて化粧品による危害を防止するための使用上の注意が身に付きます。				
到達目標	化粧品は美容技術を行う上で欠くことのできないもの。その反面、使用方法を誤れば重大な健康被害を起こす恐れがあります。その為化学的な性質を理解し、正しく使用する為の正確な知識と適切な技術を身に付けます。				
テーマ	内 容				
化粧品化学を理解するための基礎科学	物質の構成、構造、溶解とコロイドを学ぶ				
化粧品概論	化粧品の社会的意義と品質特性を学ぶ				
化粧品用原料	化粧品の対象となる人体各部の性状、水溶性原料について学ぶ				
基礎化粧品	皮膚清浄用化粧品、化粧水、クリーム、その他化粧品について学ぶ				
メイクアップ用化粧品	メイクアップ用化粧品の種類と剤形について学ぶ				
メイクアップ用化粧品	ポイントメイクアップ化粧品について学ぶ				
頭皮・毛髪用化粧品	シャンプー剤、リンス剤、パーマ剤、カラー剤製品について学ぶ。				
芳香製品と特殊化粧品	芳香製品について学ぶ				
芳香製品と特殊化粧品	特殊化粧品について学ぶ				
総復習	総復習				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 化粧品化学 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	文化論			科目No	TSA05
授業形態	講義	授業コマ数	45	単位数	1.5
担当教員	立川梢・北崎幸子・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	「美容」、「美しさ」などの言葉を理解し、美容と関わりが深い顔、化粧、髪について学習します。美容業の歴史を知り、これまでの美容の改革を学びます。更にファッションの面からも日本の着物・西洋文化史を学び、作品作りでのコーディネートが出来るようになります。				
到達目標	美容とファッションの変遷流行を学びます。流行は一人歩きするものではなく、必ず社会背景や時代と結びついています。この風俗と時代背景とのつながりを読み解き流行のメカニズムを知り、時代を読みデザインを起こす為のヒントを身に付けることができます。				
テーマ		内 容			
総論		美容について、文化史の中の美容について			
日本の理容業・美容業の歴史		理容業・美容業に発生から近代の理容業			
ファッション文化史 日本編		縄文・弥生・古墳時代・古代のヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 日本編		中世・近代のヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 日本編		近代Ⅰ・近代Ⅱのヘアスタイル、メイク、ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		古代エジプト・ギリシャ・ローマのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		古代ゲルマン・中世ヨーロッパのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション文化史 西洋編		近代Ⅰから現代Ⅶのヘアスタイル・メイク・ファッションについて学ぶ			
ファッション		ファッショントレンドについて学ぶ			
礼装の種類		和・洋装の礼装について学ぶ			
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 文化論 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	美容技術理論			科目No	TSA06
授業形態	講義	授業コマ数	90	単位数	3
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容に必要な技術の解説をテキストに沿って学習していきます。 技術の目的を踏まえて、用具の使い方などを学びます。 基本技術が身に付き、応用技術に対応できる知識を学びます。				
到達目標	美容の基礎技術の理論を学び、国家試験課題とサロンの基礎知識の必要性を理解します。 習得する事によって時代の流れに関係なく、新しいヘアスタイルを生み出せる応用力が身につきます。				
テーマ	内 容				
美容技術理論を学ぶにあたって	美容理論と美容技術・作業姿勢・人体各部の名称				
美容用具	美容技術における用具				
シャンプーイング	シャンプー・トリートメント・ヘッドスパ				
ヘアカッティング	ヘアカッティングとは・ヘアカッティングの基礎理論・カット技法				
パーマネットウェービング	パーマネットウェービングの歴史と現在・理論・分類・注意事項				
ヘアセッティング	ヘアセッティング・ヘアシェービング・ヘアウエービング				
ヘアカラーリング	概論・種類・染毛のメカニズム・注意事項・酸性染毛料				
エステティック	概要・皮膚生理と構造・フェイシャルケア技術・ボディークア				
日本髪	日本髪の由来、名称、種類と特徴、調和、結髪技術・かつら				
着付けの理論と技術	着付けの目的・礼装・着物と季節・帯・小物・各部の名称と技術				
教 材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 美容技術理論 ワークブック 各種プリント				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	運営管理			科目No	TSA07
授業形態	講義	授業コマ数	20	単位数	0.7
担当教員	立花浩・秋吉和佳子				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	美容の業である接客の基本(挨拶・返事・時間・5S)から、お客様に信頼される美容師・経営者になるための実践方法や法的義務を学びます。 夢である美容師をかなえる為の、行動や実践を行います。				
到達目標	美容師としてスタートする為に必要とする知識から、働いていくうえでの知識、自分の店をもつための知識を理解することが出来、その知識を自分の成果(信頼)が得られるような「仕組み」づくりを考えることが出来るようになります。				
テーマ		内容			
経営とは・経営者とは		経営が必要とされる理由・経営とは何か・経営資源と経営計画			
経営戦略		経営戦略と経営者の視点・顧客に選ばれる良い店づくり			
理美容・美容業の経営について		業界の概要・競争の変化・サービスとしての理容美容			
資金の管理・税金について		資金管理の重要性・収支と損益・経営の考え方・税金の種類とその内容・支払いと罰則			
人という資源		人という資源とは・人の能力を高める・人のやる気			
給与・待遇・福利厚生		給与の役割・休暇・労働者の権利			
健康・安全な職場環境の実現		健康管理の基礎・特徴的な健康問題			
従業員としての視点から		社会人としての責任・理容業・美容業の従業員としての責任			
社会保険		公的年金・医療保険・労働保険			
マーケティング		マーケティングの特徴と要点			
教材				評価基準	評価率
日本理容美容センター教科書 運営管理 ワークブック 各種プリント				出席率	
				取組姿勢	
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(学科試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	実務実習			科目No	TSA11
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	サロンへの挨拶の為のアポイントから実際のサロンワークを通して、美容師の仕事を体験し理解を深め自分の将来を考えます。その中で学生の間身に身につけなくては行けないスキル、人間力を考察し、自分の進路について問題意識や目的意識をもち主体的に職業として関わっていく姿勢を育成させ将来の美容師像を明確にし、夢から目標に変えます。				
到達目標	教育理念『一に人格 二に技術』のもと、挨拶・返事・時間・5Sを実際のサロンワークで実践します。美容師の仕事をしっかりと理解し、就業意識を高め一人前の社会人としてのマナーやサロンワークに必要なスキルを身につけます。				
テーマ		内 容			
1年次サロンへのアポイントのとり方		サロンの説明を希望を取る			
ご挨拶・身上書・承諾書のお願い		書類の書き方・提出の仕方を説明			
サロン選び		実習希望サロンの選定			
アシスタント業務の理解		現場実習に必要な知識を学ぶ			
現場実習		実習先にてサロンワーク			
フォローアップ		振り返りと感想・各自発表			
教 材			評価基準	評価率	
名札・サロン様指定のもの			出席率	70%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	20%	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(実技試験)・接客スキル(検定)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	国家試験課題対策			科目No	TSA12
授業形態	実習	授業コマ数	360	単位数	12
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	国家試験課題のスタイル構成、技術、準備時間、準備物を学習します。				
到達目標	基礎理論を理解して、国家試験課題の合格レベルの技術が身に付くようになります。頭の丸さの理解が美容技術は重要であり、美容技術の基本である「人の頭は丸い」という事を実感して、作品を作れるようになります。				
テーマ		内容			
国家試験課題スタイル構成		国家試験模の概要・既定の確認			
国家試験の説明		国家試験課題について(技術面・衛生面・手続き)			
試験課題のチェック項目と対策		試験課題のチェック項目と対策			
技術練習		国家試験課題のスタイル作成の習得			
国家試験衛生、道具の説明		衛生の概要と使用道具の説明・道具の準備			
使用ウイッグの手入れ方法		国家試験課題に使用するウイッグの手入れ			
国家試験模擬試験		模擬試験			
教材			評価基準	評価率	
美容技術理論1 美容実習1 実技試験課題集 参考プリント			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等	美容師免許(実技試験)				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプー			科目No	TSA13
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	人頭による練習を重ねる事によって手や体の動き、シャワーノズルの使い方などを身に付けます。ルーキーズ検定があり、目標を持って取り組む事ができます。又、実習で実際にお客様を施術する事によって、接客を踏まえたシャンプー技術が出来るようになります。				
到達目標	シャンプーの目的やメカニズムを理解して、施術前のシャンプーができるようになります。モデルでの練習をする事でそれぞれの頭の形や毛髪診断が理解できるようになります。更に、カラーシャンプーやパーマシャンプーと技術に対応できるシャンプーができるようになります。				
テーマ	内 容				
シャンプーについて	シャンプーイングの目的・施術の内容による目的の違い				
サイドシャンプー技術のプロセス	セッティング・クロスがけについて				
バックシャンプー技術のプロセス	クロスがけからコンディショナーまで				
バックシャンプー理論・技法	バックシャンプーにおける注意点、バックシャンプーの手順				
カラーシャンプー技法	カラーシャンプーの概要・毛髪科学				
エマルジョン(乳化)	乳化の説明・実践				
プレリンス技法	プレリンスの実践				
チェンジリンス技法	チェンジリンスの実践				
O.designs実習	サイドシャンプーテスト、バックシャンプー実践				
教 材				評価基準	評価率
サイドシャンプー テクニカルマニュアル バックシャンプー テクニカルマニュアル				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	メイク			科目No	TSA14
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	筆選びから顔の骨格・トーンの出し方等の基礎技術を学びます。相モデルでの練習により一人ひとりに合う色やラインの引き方、チークに入れ方を学ぶことにより実際に人にメイクを行うことが出来るようになります。				
到達目標	骨格理論からファンデーションの色合わせ、その人にあった色選びや入れ方など、基礎技術から似合わせまでを細かく学び実際に人に行うことでパフや筆の道具の使い方の理解も出来るようになります。				
テーマ	内 容				
道具の使い方	道具の名称・セッティング・ターバンの仕方				
道具の手入れの仕方	アイブロウの削り方				
骨格理論	骨格・顔の名称について				
化粧品の理解・基礎化粧の仕方	成分や肌質の見分け方・基礎化粧の仕方				
ファンデーションの作り方	ファンデーションの選び方・塗り方・ハイライト・ローライトの入れ方				
ベーシックメイク	ベースメイク、アイメイク、リップ、チークを復習し正しく出来る。				
メンズメイク	骨格分析しイメージに沿ったメイク(ベースメイク)を考える				
肌の質感からのイメージメイク	肌の質感を考えアイメイク、ハイライト、ローライト・チーク・リップを入れる。				
カラーバランス	全体のバランスを考えメイクを仕上げる事が出来る。				
フルメイク	イメージに合うフルメイクが出来る。				
教 材				評価基準	評価率
配布資料				出席率	20%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	60%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	スタイリスト基礎技術			科目No	TSA15
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	顔・骨格の構造を理解して、毛髪(カットスタイル)がどう影響するかを学びます。カット時の毛髪の引き出し方(パネルや角度)・長さの設定方法・ボリュームの残し方など各工程での効果を学習します。オリジナルの作品の創り方を理論的に考え、作成します。				
到達目標	カット技術の基本や骨格・顔の作りに対する、カットスタイルが与える影響を理解出来るようになります。毛髪の長さや質感調整が顔や骨格にどう効果をあらわすかを学び、スタイルの提案や施術がスムーズに出来ようになります。				
テーマ		内 容			
ロングスタイルカット		サロンスタイルカット		ウイッグ①	
ロングスタイルブロー		時間を計ってブロー		ウイッグ①	
ロンググラデーションスタイル		サロンスタイルカット		ウイッグ①	
ロンググラデーションスタイルブロー		時間を計ってブロー		ウイッグ①	
レイヤーショートカット		サロンスタイル		ウイッグ①	
レイヤーショートカットブロー		時間を計ってブロー		ウイッグ①	
教 材			評価基準	評価率	
各種テキスト・カット道具一式			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等	JHCMA プライマリー資格				

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介（2023年度）

科目名	キャリアデザイン2			科目No	TSA17
授業形態	講義	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	学生と社会人の違いを理解して、就職する目的を学習します。社会、仕事、職業を学ぶことでキャリアプランを明確にし、自己理解を深めます。更にサロン見学と面接試験を踏まえた社会人マナーや基本的ルールを学習します。				
到達目標	美容業界の職業人として自己プロデュースできる人材になるために、自己理解や社会理解を通して自身の考えを深めることを目指します。将来像を描き、自分自身のキャリアプランを明確にします。また、内定先の研究をすることで、就職後の即戦力になる人材に成長することを目標とします。				
テーマ		内容			
自己理解		自己分析で、自分の長所や短所・特性を客観的に理解する			
社会理解		社会の流れを知り、求められる人材になるために必要なことを考える			
社会人常識マナー①		社会人常識マナー検定に基づきテスト形式で学ぶ			
社会人常識マナー②		社会人常識マナー検定に基づきテスト形式で学ぶ			
社会人・業界人のモラル		モラルについて書き出しグループで考える			
業界人から講演		経験から学ぶ			
グループワーク		与えられたテーマのワークを通して、意見を伝える			
プレゼンテーション		夢のために3年後の自分について言葉にする			
社会人常識マナー③		社会人常識マナー検定に基づきテスト形式で学ぶ			
業界研究		業界研究の成果と目標を振り返る			
教材				評価基準	評価率
未来ノート 配布資料				出席率	50%
				取組姿勢	20%
				課題・試験 成果物評価等	30%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	就職セミナー			科目No	TSA18
授業形態	講義	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	立川・緒方・立花・古賀・秋吉・奥・原田・川口・北崎・入江・山本・尾川・岩崎				
実務経験教員					
実務内容					
授業の概要	就職活動についての注意事項・求人票の見方を学習します。サロンワークではレポートによるスキルアップを図り、本番である2年次の就職活動につなげます。更に履歴書や志望動機の手書き方、会社説明会とサロン見学で得た情報の管理能力を学習します。				
到達目標	就職の採用プロセスとサロンワークの形態を理解して、就職先希望を決めることが出来ます。サロンの仕組みや説明会により自分自身の目標と面談までの準備が出来るようになります。また、自己分析により自分自身の強みに気づく事が出来ます。				
テーマ	内 容				
就職活動準備(求人票1)	業界について学ぶ、求人票の見方説明				
サロン見学の方法	サロン見学の仕方、申し込み方法など説明				
履歴書作成	履歴書の書き方を説明し作成する				
発進式(就職の心構え)	美容師講和「働くとは」				
就職説明会	企業の方からのサロン説明				
就職講習	就職サイトの方から就職について、サロン選び				
企業ガイダンス	全国から企業様 来校				
自己理解と他己理解	自分自身を振り返り、自己理解する。他者から見た自分を理解する				
就職面談	就職先のアドバイス・就職先を第三希望まで決定する				
面接練習	面接のマナー・自己アピールができるようになる				
教 材				評価基準	評価率
各種プリント				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	コンテスト			科目No	TSA19
授業形態	実習	授業コマ数	30	単位数	1
担当教員	北崎幸子・原田あゆみ・川口せい子				
実務経験教員					
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	ワインディング・ウィッグデザイン・メイクデザイン・アンダー23 レディースカット・メンズカットそれぞれの部門内容にあわせ、制作していきます。				
到達目標	西日本最大級の美容師コンテストです。美容業界で活躍している、美容師と同じ土俵に立ちコンテストを行います。部門ごとに審査基準を満たし、クオリティーの高い作品創りを行うことで、技術も人格も磨くことが出来ます。				
テーマ		内 容			
コンテスト概要・説明会		コンテストの概要・規定			
出場種目決定		出場種目の決定			
モデル決定		モデルハントの説明			
企画書作成		企画書の書き方・作成			
トレンドメイク		トレンドメイクについて・モデルの似合せメイク			
作品創り(ヘア)		ヘアメイクの流行・説明			
作品創り(ヘアメイク)		ヘアメイクの実践			
衣装作成		コンテスト衣装の説明・企画書・衣装作成			
撮影		撮影			
教 材			評価基準	評価率	
各種プリント 作品集			出席率	20%	
			取組姿勢	20%	
			課題・試験 成果物評価等	60%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 必修科目紹介 (2023年度)

科目名	特別講師授業			科目No	TSA20
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	各サロン様				
実務経験教員	各サロン様				
実務内容	美容関係企業で美容師として従事				
授業の概要	各技術トップレベルの講師による、それぞれの授業内容です。 課題ごとに技術を行いチェックしていただきます。自分の強みやトップサロンの現状も聞くことが出来、コミュニケーション力が身につきます。				
到達目標	現在の流行に対応したサロン技術を現場のスペシャリストに学ぶことで「今 サロンで必要とされている技術」の理解が出来、コミュニケーション力も身につけることが出来ます。また卒業したあとも交流を深めることが出来るのでコミュニティーの場も広くなります。				
テーマ		内 容			
switch(パーマ)		パーマ理論のなかで毛髪にあったパーマ液の選択までを勉強します。			
switch(パーマ)		パーマ理論のなかで毛髪にあったパーマ液の選択までを勉強します。			
R's color space (ヘアカラー診断士)		1年生で学んだパーソナルカラーを中心にサロンで使えるヘアカラーの勉強をしていきます。			
R's color space (ヘアカラー診断士)		1年生で学んだパーソナルカラーを中心にサロンで使えるヘアカラーの勉強をしていきます。			
SORA(デザイン・カット)		想像力を強化する為にコラーージュなどを中心に勉強します。			
SORA(デザイン・カット)		想像力を強化する為にコラーージュなどを中心に勉強します。			
Bj-hab(経営学・ケミカル・サロン現状)		全国のサロン情報を元に最新教材を勉強し、色んなサロン運営を勉強します。			
Bj-hab(経営学・ケミカル・サロン現状)		全国のサロン情報を元に最新教材を勉強し、色んなサロン運営を勉強します。			
trico(フォトデザイン)		色々なフォトコンテストに入賞する撮影技術を勉強します。			
その他		社会状況により変更あり			
教 材				評価基準	評価率
各種サロン資料(テキスト)				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等	パーソナルカラー検定 モジュール 1				

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	まつ毛エクステンション			科目No	TSS11
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務経験教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	日本理容美容教育センターの認定する「まつ毛エクステンション」の資格取得を目指します。確かな知識と技術を習得することで、活躍の場が広がります。日本と海外の違いや、まつげエクステンションの与える影響、サロンでの需要なども勉強します。				
到達目標	確かな知識と基礎技術を身につけ、認定試験合格を目指します。サロンでの即戦力を目指します。				
テーマ		内 容			
まつ毛エクステンションの概論、(学科)		まつ毛エクステンションの始まり～現在、メリットデメリット			
道具(学科)		用具・用剤			
道具の使い方(実習)		道具の説明、使い方			
まつ毛エクステンションの衛生管理(学科)		消毒や病原菌について			
JカールCカールの装着(実習)		テーピング、エクステンションの装着			
保健(学科)		目に関する知識、病気			
リムービング(実習)		エクステンションの装着確認、リムービング			
保健(学科)		まつ毛・皮膚に関する知識、接触皮膚炎			
カウンセリング(学科)		カウンセリングの重要性、注意と説明事項			
教 材			評価基準	評価率	
着付け一式、美容実習2			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	ABEまつ毛エクステンション技能検定				

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カット&パーマ			科目No	TSS12
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	古賀正一 山本真広				
実務経験教員	古賀正一 山本真広				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使用し、カットの基本であるワンレングスカットスタイル、グラデーションカットスタイル、レイターカットスタイル、刈上げスタイルの技術習得を目指します。				
到達目標	ワンレングスカット&ブロー、グラデーションカット&ブロー、ミドルレイヤーカット&ブロー、ショートレイヤーカット&ブロー、刈上げスタイルの各チェックカットが技術が出来るようになります。				
テーマ	内 容				
ベーシックワンレングス	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
ウェーブパーマの巻き方、手順、考え方	ロッドの選択方法と髪型によってパーマスタイルがどう変化するか学ぶ				
スタイル作成①	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックグラデーション	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成②	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックミドルレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成③	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックショートレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成④	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシック刈上げスタイル	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
教 材				評価基準	評価率
ウィッグ2台(配布)・カット道具・ブロー道具・ドライヤー クランプ・スプレイヤー・タオル2枚・筆記用具 ・ワインディング道具一式				出席率	50%
				取組姿勢	50%
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプーブロー & スタイリング			科目No	TSS13
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	原田あゆみ				
実務経験教員	原田あゆみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	シャンプーブローに必要なカウンセリングからシャンプー技術、ブロー技術、スタイリングを学び、サロンで活躍できる技術を学びます。				
到達目標	カウンセリングを学び、ゲストの要望に合わせたシャンプーブロー、スタイリングが出来るようになる。ウィッグを使用し、ブローもトレーニングし、ブラシの使い方をマスターする。カウンセリング、シャンプーブロー、スタイリング、スタイリング剤の知識を組み合わせ、サロンワークで必要な一連の流れを身につけることができる。				
テーマ		内 容			
カウンセリングの仕方を説明 カウンセリングシート作成		シャンプーブローのカウンセリングを学び、カウンセリングシートを作成する。			
シャンプー		シャンプーレクチャー後、相モデルでシャンプー			
ワンレングスウィッグカット ワンレンブロー①		ブロー用ワンレングスウィッグの作成 ハンドブローレクチャー後、トレーニング			
スタイリング剤の説明		髪質に合ったスタイリング剤を選択し、モデルに合わせたスタイリング剤を選定			
カウンセリング シャンプーブロー② スタイリング		相モデルでカウンセリング、カウンセリングシート作成 シャンプ ブロー、スタイリングまで行き仕上げでチェック			
ワンレンブロー②		ハーフラウンドブラシブローレクチャー後、トレーニング			
シャンプー台への誘導、接客用語 の説明		接客用語を使いながらの誘導の仕方を学ぶ、説明後相モデルでトレ ニング			
ワンレンブロー③		ロールブラシブローレクチャー後、トレーニング			
ワンレンブロー④		ワンレンブローを20分で仕上げる			
ワンレンブローチェック		ワンレンブローのテストを行います。(20分)			
教 材			評価基準	評価率	
シャンプー道具・ブロー道具・カット道具 配布プリント			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ベーシックカット&カラー			科目No	TSS14
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務経験教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	基礎である、ワンレングスカットのバリエーション技術、ワンレングスカットデザインに合わせた、カラーリングテクニックを学びます				
到達目標	デザインの幅が広がります。カットに合わせたカラーデザインが出来、人にも自分にも施術出来るようになります。				
テーマ		内 容			
カットの基礎知識①		水平ボブカット			
ブローの基礎知識		基礎ブローブローテクニック			
カラー基礎知識、技術		基礎カラーテクニック			
カットの基礎知識②		前下がリカット			
ブローの基礎知識		前下がリブロー			
カラー基礎知識、技術		カラー塗布			
カットの基礎知識③		前上がリカット			
ブローの基礎知識		前上がリブロー			
スタイリング		アイロンワークストレート編・カール編			
デザイン		スタイル作成カット&カラー			
教 材			評価基準	評価率	
カラー道具・カット道具 ブロー道具・スタイリング剤			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	イーラル キュアリスト認定			科目No	TSS15
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	川口せい子 岩崎未世				
実務経験教員	川口せい子 岩崎未世				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ヘッドキュア(ヘッドスパ)の技術を身につけ、頭皮や髪の毛の専門知識を習得します。				
到達目標	イーラルによるベーシックキュアリスト認定テストの合格を目指します。				
テーマ		内容			
キュアリストについて(学科)		キュアリスト認定の説明			
エイジングケア理論(学科)		エイジングケア理論について			
ヘッドキュアの流れ(実技)		基礎技術の習得			
基礎知識(学科)		皮膚科学・毛髪科学理論			
マッサージの習得(実技)		ヘッドキュアプロセスの習得			
基礎知識(学科)		血流・リンパ・ツボなどの基礎知識・イーラル商品知識			
基礎知識(学科)		カウンセリング力、お客様に最適なメニュー・商品の提案			
相モデル通し練習(実技)		相モデルでの実技練習			
キュアリスト認定テスト(学科・実技)		学科・実技テスト			
ハニーキュア		ハニーパックを使用したキュアメニュー提案			
教材			評価基準	評価率	
イーラルマニュアルブック(テキスト)			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	イーラル キュアリスト認定				

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介（2023年度）

科目名	ワークメイキング			科目No	TSS16
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	北崎幸子 楠田聖				
実務経験教員	北崎幸子 楠田聖				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	コンテストに必要な情報収集からセンスを身に付け、イメージを形にする技術力を学びます。カット、ハイトーンカラー、ブロー、メイクと通常の授業のステップアップとして技術を習得します。また、高いモチベーションを維持し、様々なコンテストでも対応できる技術や発想を学びます。				
到達目標	コンテストのウィッグ部門に参加し、受賞を目的とした選択授業です。全国の専門学生が挑戦するコンテストのウィッグ部門に出場し、イメージを形にする力を身に付けます。				
テーマ		内容			
ベーシックカット		グラデーション・レイヤー・ワンレングスカットの理解			
アドバンスカット		デザインをカットの展開図に落とし込む			
ベーシックカラー		カラーの塗布練習			
ブロー・スタイリング(アイロン操作など)		ストレートアイロンでのスタイリング・様々なスタイリング方法			
アドバンスカラー[ブリーチ]		14Lまでのハイトーン作成			
アドバンスカラー[補色]		補色を理解し黄味消し			
コラージュ・企画書作成		コンテスト作品の企画書・デザイン考案			
本番展示用WIG作成[カット]		コンテストデザインカット			
教材			評価基準	評価率	
カット道具 ブロー道具 カラー道具 スタイリング剤			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	まつ毛エクステンション			科目No	TSS21
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務経験教員	秋吉和佳子 尾川真帆				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	日本理容美容教育センターの認定する「まつ毛エクステンション」の資格取得を目指します。確かな知識と技術を習得することで、活躍の場が広がります。日本と海外の違いや、まつげエクステンションの与える影響、サロンでの需要なども勉強します。				
到達目標	確かな知識と基礎技術を身につけ、認定試験合格を目指します。サロンでの即戦力を目指します。				
テーマ		内容			
まつ毛エクステンションの概論、(学科)		まつ毛エクステンションの始まり～現在、メリットデメリット			
道具(学科)		用具・用剤			
道具の使い方(実習)		道具の説明、使い方			
まつ毛エクステンションの衛生管理(学科)		消毒や病原菌について			
JカールCカールの装着(実習)		テーピング、エクステンションの装着			
保健(学科)		目に関する知識、病気			
リムービング(実習)		エクステンションの装着確認、リムービング			
保健(学科)		まつ毛・皮膚に関する知識、接触皮膚炎			
カウンセリング(学科)		カウンセリングの重要性、注意と説明事項			
教材			評価基準	評価率	
まつ毛エクステンションのテキスト・道具			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	ABEまつ毛エクステンション技能検定				

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カット&パーマ			科目No	TSS22
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	古賀正一 山本真広				
実務経験教員	古賀正一 山本真広				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使用し、カットの基本であるワンレングスカットスタイル、グラデーションカットスタイル、レイターカットスタイル、刈上げスタイルの技術習得を目指します。				
到達目標	ワンレングスカット&ブロー、グラデーションカット&ブロー、ミドルレイヤーカット&ブロー、ショートレイヤーカット&ブロー、刈上げスタイルの各チェックカットが技術が出来るようになります。				
テーマ	内 容				
ベーシックワンレングス	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
ウェーブパーマの巻き方、手順、考え方	ロッドの選択方法と髪型によってパーマスタイルがどう変化するか学ぶ				
スタイル作成①	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックグラデーション	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成②	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックミドルレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成③	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシックショートレイヤー	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
スタイル作成④	自分で考え、スタイルを作成				
ベーシック刈上げスタイル	シザーズ・コームのつかい方 ワンレングスカットの手順&ブロー手順				
教 材				評価基準	評価率
ウィッグ2台(配布)・カット道具・ブロー道具・ドライヤー クランプ・スプレイヤー・タオル2枚・筆記用具 ・ワインディング道具一式				出席率	50%
				取組姿勢	50%
				課題・試験 成果物評価等	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	シャンプーブロー & スタイリング			科目No	TSS23
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	原田あゆみ				
実務経験教員	原田あゆみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	シャンプーブローに必要なカウンセリングからシャンプー技術、ブロー技術、スタイリングを学び、サロンで活躍できる技術を学びます。				
到達目標	カウンセリングを学び、ゲストの要望に合わせたシャンプーブロー、スタイリングが出来るようになる。ウィッグを使用し、ブローもトレーニングし、ブラシの使い方をマスターする。カウンセリング、シャンプーブロー、スタイリング、スタイリング剤の知識を組み合わせ、サロンワークで必要な一連の流れを身につけることができる。				
テーマ		内 容			
カウンセリングの仕方を説明 カウンセリングシート作成		シャンプーブローのカウンセリングを学び、カウンセリングシートを作成する。			
シャンプー		シャンプーレクチャー後、相モデルでシャンプー			
ワンレングスウィッグカット ワンレンブロー①		ブロー用ワンレングスウィッグの作成 ハンドブローレクチャー後、トレーニング			
スタイリング剤の説明		髪質に合ったスタイリング剤を選択し、モデルに合わせたスタイリング剤を選定			
カウンセリング シャンプーブロー② スタイリング		相モデルでカウンセリング、カウンセリングシート作成 ブロー、スタイリングまで行き仕上げでチェック			
ワンレンブロー②		ハーフラウンドブラシブローレクチャー後、トレーニング			
シャンプー台への誘導、接客用語の説明		接客用語を使いながらの誘導の仕方を学ぶ、説明後相モデルでトレーニング			
ワンレンブロー③		ロールブラシブローレクチャー後、トレーニング			
ワンレンブロー④		ワンレンブローを20分で仕上げる			
ワンレンブローチェック		ワンレンブローのテストを行います。(20分)			
教 材			評価基準	評価率	
シャンプー道具・ブロー道具・カット道具 配布プリント			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ベーシックカット&カラー			科目No	TSS24
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務経験教員	入江真奈美 奥のぞみ				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	基礎である、ワンレングスカットのバリエーション技術、ワンレングスカットデザインに合わせた、カラーリングテクニックを学びます				
到達目標	デザインの幅が広がります。カットに合わせたカラーデザインが出来、人にも自分にも施術出来るようになります。				
テーマ		内 容			
カットの基礎知識①		水平ボブカット			
ブローの基礎知識		基礎ブローブローテクニック			
カラー基礎知識、技術		基礎カラーテクニック			
カットの基礎知識②		前下がリカット			
ブローの基礎知識		前下がリブロー			
カラー基礎知識、技術		カラー塗布			
カットの基礎知識③		前上がリカット			
ブローの基礎知識		前上がリブロー			
スタイリング		アイロンワークストレート編・カール編			
デザイン		スタイル作成カット&カラー			
教 材			評価基準	評価率	
カラー道具・カット道具 ブロー道具・スタイリング剤			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	イーラル キュアリスト認定			科目No	TSS25
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	川口せい子 岩崎未世				
実務経験教員	川口せい子 岩崎未世				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ヘッドキュア(ヘッドスパ)の技術を身につけ、頭皮や髪の毛の専門知識を習得します。				
到達目標	イーラルによるベーシックキュアリスト認定テストの合格を目指します。				
テーマ		内容			
キュアリストについて(学科)		キュアリスト認定の説明			
エイジングケア理論(学科)		エイジングケア理論について			
ヘッドキュアの流れ(実技)		基礎技術の習得			
基礎知識(学科)		皮膚科学・毛髪科学理論			
マッサージの習得(実技)		ヘッドキュアプロセスの習得			
基礎知識(学科)		血流・リンパ・ツボなどの基礎知識・イーラル商品知識			
基礎知識(学科)		カウンセリング力、お客様に最適なメニュー・商品の提案			
相モデル通し練習(実技)		相モデルでの実技練習			
キュアリスト認定テスト(学科・実技)		学科・実技テスト			
ハニーキュア		ハニーパックを使用したキュアメニュー提案			
教材			評価基準	評価率	
イーラルマニュアルブック(テキスト)			出席率	10%	
			取組姿勢	10%	
			課題・試験 成果物評価等	80%	
関連資格・検定 コンテスト等	イーラル キュアリスト認定				

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	カラーリング			科目No	TSS26
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	梅澤将大 立花浩				
実務経験教員	梅澤将大 立花浩				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ウィッグを使いカラー道具の使い方、塗布のやり方、薬剤選定の考え方を授業します。				
到達目標	色の調合を自分で考えることが出来、目標色に近づけることが出来る				
テーマ		内容			
道具の説明と塗布の練習		リハーサルクリームを使用しカラーの基本動作を行う			
カラーの調合と塗布の早塗り		カラーチャートを見ながら調合のやり方を学び早塗りの練習			
ブリーチの調合と塗布		ブリーチを使用し色の抜け方を見る			
色を入れてみる		ブリーチされたベースから色を入れてみる			
デザインカラー		ブリーチを使用してデザインの出方を見る			
教 材			評価基準	評価率	
ウィッグ1体・カラー道具一式・ドライヤー エプロン			出席率	50%	
			取組姿勢	50%	
			課題・試験 成果物評価等		
関連資格・検定 コンテスト等					

■ トップスタイリスト科2年次 選択科目紹介 (2023年度)

科目名	ジェルネイル			科目No	TSS27
授業形態	実習	授業コマ数	60	単位数	2
担当教員	北崎幸子 楠田聖				
実務経験教員	北崎幸子 楠田聖				
実務内容	サロン実務経験者				
授業の概要	ゲル状の樹脂を硬化させることで形成するネイルで、自爪を土台にしてゲルをコーティングするため、ぶつくりツヤっとした質感のネイルを楽しむことができるのが特徴のジェルネイルが、自分や友達、家族にできるようになります(検定を取得するものではありません)				
到達目標	シンプルなワンカラーから、グラデーションやマーブル模様など様々なデザインやテクニックを学び身に付けます。最終的にはネイルメーカー大手企業のコンテストに作品を出展します。				
テーマ	内 容				
道具の名称/道具の準備、片付け方	道具の名称と道具に合わせた準備、片付けを理解				
ケア	手指を消毒～サンディング(爪の表面を整える又は、ツヤを消す)				
ジェルネイルの塗り方	ベースジェル～未硬化ジェルを拭き取り				
カラーサンプル作成①	カラーの色見本を作成				
カラーサンプル作成②	カラーの色見本を作成				
ネイルデザイン(カラーグラデーション)	ぼかし具合にテクニックが必要な人気のデザイン				
ネイルデザイン(ピーコック)	クジャクの羽をイメージしたドラッグアートの一つで、筆などで線を引いて表現するテクニック				
ネイルデザイン(タイダイ)	数色のジェルを軽く筆でなじませる様に作成するデザイン				
ネイルデザイン(ストーン)	大小の様々な形のストーンをデザインを考え硬化				
オリジナル作品作成	コンテストに出展するネイルチップの作成				
教 材				評価基準	評価率
ネイルキッダー式				出席率	10%
				取組姿勢	10%
				課題・試験 成果物評価等	80%
関連資格・検定 コンテスト等					